



熊本城



国立病院機構 熊本医療センター



熊本市役所



加藤神社



熊本県立美術館



サクラマチクマモト

ACCESS



【公共交通機関の場合】

- 桜町バスターミナルから (徒歩) 約10分
(バス)・W1-1・W2-1: 荒尾橋行き→「国立病院前」下車
・U1-1: 上熊本営業所行き→「国立病院前」下車
※令和元年9月11日より、桜町バスターミナル運用開始に伴い乗り場が変わっておりますのでご注意ください。
(バス) 熊本駅前バス停～桜町バスターミナル (所要時間: 約10分)
※桜町バスターミナル経由または桜町バスターミナル行きのバスをご利用下さい。
(市電) 熊本駅前電停～熊本城・市役所前電停 (所要時間: 約10分)
- JR熊本駅から
(タクシー) 約1,000円
- JR上熊本駅から
(バス) 上熊本駅前～桜町バスターミナル (所要時間: 約5分)
(市電) 上熊本駅前～蔚山町 (所要時間: 約5分)
(タクシー) 約1,000円
- 阿蘇くまもと空港から
(空港リムジンバス) 阿蘇くまもと空港バス停～桜町バスターミナル (所要時間: 約40分)
※航空機の到着の約15分後に出発

お問い合わせ
入学案内請求は



独立行政法人国立病院機構
熊本医療センター附属看護学校
〒860-0008 熊本中央区二の丸1番5号
TEL096-352-5691 問い合わせ時間/平日9:00~17:00
<https://kumamoto.hosp.go.jp/school/>



附属看護学校
ホームページ

National Hospital Organization Kumamoto Medical Center Nursing School



充実した学習環境
多彩な講師陣、熱心な実習指導
学生を全力でサポートします!



独立行政法人国立病院機構
**熊本医療センター
附属看護学校**

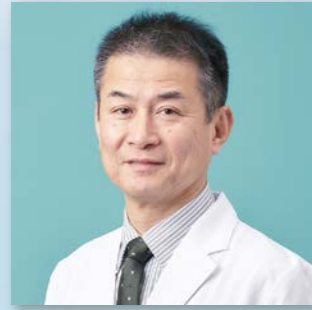
学校案内
令和9年度

\ Follow Me /
 Instagram
フォローよろしくお願ひします



HOKKAN.HUMA





ご挨拶

国立病院機構熊本医療センター院長
同附属看護学校長

日高 道弘

当校は、熊本城二の丸の場内にあり、政令指定都市の中心地にもかかわらず、美術館・博物館たたく緑ゆたかな恵まれた教育環境にあります。日本有数の高度急性期病院である国立病院機構熊本医療センターの附属看護学校です。その一部をご紹介させていただきます。

◇実践重視のハイレベルな講師陣が揃っています。日本有数の救急病院である国立病院機構熊本医療センターを担う、現職の専門医による最新の医学教育を行います。また、経験豊富な専任教員と、第一線で活躍するベテラン看護師・認定看護師・専門看護師・特定行為研修修了看護師が、優しく丁寧に看護学を教育します。

◇皆さんが所属する母体病院が実習施設です。550床を有する熊本医療センターは、高度急性期に特化したすべての診療科が揃う総合病院です。170名の医師と700名の看護師が皆さんの実習のお手伝いをします。

◇医療者向けの教育設備と機能が整っています。講義は病院敷地内に独立する校舎で行います。病院本館の施設である医療者向けの図書室やe-ラーニング、また新館スキルアップラボに完備した数々の医学用シミュレーターも皆さんは使用することができます。また地域医療研修センターで行われている、一般医療者向けの様々なセミナーや講演を無料で聴講することができます。

◇通学・勉学に最適な環境です。学校・病院とも、熊本城二の丸の場内にあり、政令指定都市の中心地にもかかわらず、美術館・博物館たたく緑ゆたかな恵まれた教育環境にあります。サクラマチバスセンターから徒歩5分で、国立病院シャトルバスも1時間に1本巡回しています。

◇学生生活を楽しんで下さい。病院新館7階の展望レストランは、皆さんの為の学食でもあります。豊富なメニューを学生価格で提供しています。熊本城を間近に眺めながら、仲間とのランチを楽しんで下さい。喫茶（DOUTOR）、コンビニエンスストア（LAWSON）も充実しています。

◇学生の皆さんの健康管理は、熊本医療センターが責任を持って行います。安心して、勉学、サークル活動、ボランティアにいそしんで下さい。

◇卒業後は、国立病院機構の病院や、皆さんが希望される公立病院、公的病院へ全員が就職できますよう全力で支援いたします。

以上、当院の特徴をいくつか列挙させていただきました。あこがれの看護師への夢を当校でかなえてみませんか？ 精一杯お手伝いさせていただきます。



本校は、1976（昭51）年学校教育法第82条の2に規定する専修学校となり、1995（平7）年文部省告示第7号により「専門士」と称することができる専門課程として承認された学校です。

教育理念

本校は、「自主・責任秩序・融和」の精神に基づき、生命の尊厳を基盤として豊かな人間性をはぐくみ、科学的根拠と倫理に基づいた質の高い看護実践ができる看護の専門職業人を育成します。

自主

常に物事の真髄に目を向け、広い視野に立って自分の力で考え、自ら課題を発見できる学生を育てます。そして一人ひとりが自発的に行動し、それぞれの力を十分に発揮できるように支援します。

責任秩序

組織の中で看護の専門職業人としてのモラルを身につけながら、最後まで役割を果たすことができる学生を育成します。その中で学生が自分の存在価値を認め、成長していけるよう支援します。

融和

一人ひとりの個性や人権を互いに尊重し、相手の立場に立って行動できる学生を育成します。そのためには、様々な意見や考えに触れることで相手をよく知り理解できるように支援します。その中でよい影響を与え合い、さらに新たなものを創り出し未来を変えていく力につなげます。

教育目的

看護師として必要な知識・技術・態度を身につけ、独立行政法人国立病院機構及び社会に貢献し得る有能な人材を育成する。

教育目標(ディプロマポリシー)

1. 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的・霊的に統合された生活者として理解することができる。
2. 一人ひとりの健康状態に応じて、最善の看護を選択し、科学的根拠に基づいた看護を実践できる。
3. 一人ひとりの多様な価値観や人権を尊重し、倫理観に基づいて看護を実践できる。
4. 保健・医療・福祉システムにおける自らの役割を理解し、多様な場で生活する人々の生活の質の向上のために多職種と連携・協働する意義と方法を理解することができる。
5. 自己を理解し、他者を尊重したうえで、人間関係を構築することができる。
6. 専門職業人としての責任を自覚し、広い視野にたつて物事を考え、自己研鑽することができる。

本校の入学受け入れの方針(アドミッションポリシー)

1. 課題に向き合い積極的に行動できる人
2. 誠実で責任感のある行動ができる人
3. 人との関わりを大切に、コミュニケーションがはかれる人
4. 相手の話をよく聴き、柔軟な考え方ができる人
5. 看護職として明確な意思を持っている人

目指す卒業生像

1. 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的に統合された生活者として理解する。
2. 生命を尊び、人々の多様な価値観を尊重し、看護の専門職業人として倫理観に基づいた行動をとることができる。
3. 自己を理解し、他者を尊重したうえで人間関係を深めることができる。
4. 科学的根拠にもとづき、対象の生活をよりよくするために看護実践ができる。
5. 保健医療福祉チームの一員として、看護の役割を理解し果たすことができる。
6. 国際社会の動きに関心を持ち、広い視野をもって看護を実践できる。
7. 自らを高めるために継続的に学習し、看護の発展に携わることができる。
8. 看護者としてふさわしい品格を保ち、人間の喜びや痛み、苦しみをわかちあえる豊かな人間性を備えている。



沿革

本校は創立80周年を迎えた歴史ある学校です。

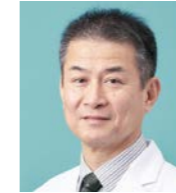
本校は、前々身の熊本陸軍第一病院の陸軍看護婦養成所として発足し、その後、2004(平成16)年4月に母体病院の名称変更に伴い、現在の独立行政法人国立病院機構熊本医療センター附属看護学校となりました。創立から80年を経て2026年3月末時点で、卒業生は3,030名を超えました。卒業生は、熊本をはじめ、県内外はもとより海外を含めて、様々な看護活動の場あるいは看護基礎教育の場など幅広い分野で活躍しています。

昭和19年	熊本陸軍病院に附属した看護婦養成所として開設される
昭和20年12月	国立熊本病院の発足と共に、同附属養成所となる(卒業生36名)
昭和22年7月	新制度甲種看護婦養成所に指定(第1期生20名入学)
昭和23年6月	保健婦助産婦看護婦法改正により、国立熊本病院附属高等看護学院と改称
昭和26年4月	認可
昭和43年4月	保健婦助産婦看護婦学校養成所指定規則の一部改正により、学科目、授業時間数が大幅に改正されて新カリキュラムとなる
昭和48年7月	新校舎竣工
昭和50年4月	厚生省組織規程の一部改正により、国立熊本病院附属看護学校と改称
昭和51年4月	学校教育法第82条の2に規定する専修学校となる
平成2年4月	養成所指定規則、指導要領の改正により、医療をとり巻く社会状況の変化に対応できるように配慮し、又ゆとりある教育を目指して教育課程が改正された
平成7年1月	文部省告示第7号により、専門士と称することができる専門課程として認められる
平成8年9月	創立50周年記念式典、記念誌発刊
平成9年4月	保健師助産師看護師学校養成所指定規則の一部改正により教育内容の充実、単位制が導入され、教育課程が改正
平成16年4月	母体施設の独立行政法人化により、独立行政法人国立病院機構熊本医療センター附属看護学校と改称
平成16年10月	新校舎竣工
平成18年9月	創立60周年記念式典、記念誌発刊
平成21年4月	保健師助産師看護師学校養成所指定規則の一部改正により、看護実践能力を強化するため教育課程が改正
平成28年10月	創立70周年記念特別講演会
令和7年12月	シミュレーション棟竣工
令和8年3月	卒業生 3,030名



概況

学校職員



学校長
日高道弘



副学校長
宮成信友



事務長
佐伯文啓



教育主事
石井美香子



教員
吉竹あゆ



教員
佐々木主一



教員
濱崎友実



教員
隈部直子



教員
高木雅弘



教員
間宮みどり



教員
筒井雅子



教員
後藤宏行

教育課程

医療専門課程 看護学科(三年課程)

定員

1学年定員 40名(総定員120名)

学校の概要

1. 学校生活・学習環境

教育理念にかける3つの精神にこめた看護専門職となるよう本校が大切に取り組んでいることがあります。

ー 充実した学習環境

落ち着いた雰囲気のある校舎。実習室には、様々なシミュレーターやモデル人形をそろえています。学校生活では、隣接の母体病院にあるコンビニや食堂も利用できます。

ー 学生を全力でサポート！

入学間もない新入生には“ウエルカムタイム”で先輩学生が校舎内や、学校生活の1日の時間をどのように過ごすか、優しく説明しています。看護技術を習得する時期“ピアティーチング”といい、先輩学生が後輩に指導する機会を設けています。教えるふなかで、お互いがいろいろなことを感じ考え、看護の学習者として成長する機会があります。

ー 多彩な講師陣による講義と熱心な実習指導

医療・看護以外の科目は、学校外から様々なご経歴の講師による講義が受けられます。医療や看護については、最新の医療・看護を提供している職員の講義を受けることができます。

2. 卒業後の進路

本校での履修を終えた学生のほとんどは病院施設に就職します。就職先は、母体病院の国立病院機構熊本医療センターをはじめ県内外の国立病院機構、近隣の公的病院などです。また、数名はさらなる資格取得を目指し、看護系大学3年次や看護教諭学科、助産学科へ進学します。このようにして、卒業生は様々な分野で活躍しています。

3. 看護師国家試験

看護師国家試験は常に全国平均を上回り、高い合格率を維持しています。国家試験対策としては、1年次から自ら課題をみつけ取り組む姿勢を身につけ、自主的に学び続けることを大切に、学生を支援しています。

卒業生進路

進学

学校名	2023年度	2024年度	2025年度
熊本大学看護教諭特別別科		2	
京都医療センター附属京都看護助産学校(助産学科)		1	
大分大学医学部看護学科	1		

就職

施設名	2023年度	2024年度	2025年度
	熊本医療センター	30	37
熊本再春医療センター	4	1	1
熊本大学病院		1	
福田病院	1		
国保水俣市立総合医療センター			1
九州がんセンター			1
九州医療センター	1		
長崎医療センター			1
大牟田病院	1		
鹿児島市立病院		1	1
国立大学法人琉球大学病院			1
大阪医療センター			1
東京医療センター	3		1
京都医療センター	1		
災害医療センター			1
日本私立学校振興・共済事業団東京臨海病院			1



2026年、創立80周年を迎えました。

講師紹介

講師陣は専任教員の他、国立病院機構熊本医療センターの医師・看護師や近隣の大学教授が専門性を活かした授業を行っています。

学 科 目	講 師 名	所 属 ・ 職 名
人間工学	西島 衛治	九州看護福祉大学 名誉教授
情報科学	坂西 文俊	非常勤講師 前) 有明工業高等専門学校 教授
文学	小笠原 淳	熊本学園大学 外国語学部 教授
生活科学	阿草 哲郎	熊本県立大学 環境共生学部 教授
健康と癒し	古澤嗣佳子	(株)SKミュージック代表取締役・平成音楽大学 講師
	平野 龍	NPO法人ひとづくり JAPANネットワーク 主任・理事
英語講読	池田 裕子	熊本大学 非常勤講師・熊本学園大学 非常勤講師
人間関係論	高木ひろみ	臨床心理士・公認心理士
	吉田 道雄	熊本大学 名誉教授
社会学	向井 良人	熊本保健科学大学 准教授
心理学	江崎百美子	くまもと心理カウンセリングセンター 副代表
生命倫理	藤井 可	熊本市役所 医師 医療主幹
哲学	金戸 清高	九州ルーテル学院大学 人文学部 教授
教育学	伊藤 良高	熊本学園大学 シニア客員教授
英会話	林 久美	熊本医療センター 事務助手(院長秘書)
解剖生理学	松野健二郎	獨協医科大学 名誉教授
看護形態機能学	松野健二郎	獨協医科大学 名誉教授
生化学	吉田 卓矢	熊本県立大学 環境共生学部 環境共生学科 准教授
病理学	武藤 礼治	熊本医療センター 病理診断科部長
微生物学	江藤 晶	日本総合教育専門学校 非常勤講師
薬理学	三角 紳博	熊本医療センター 薬剤部長
疾病論Ⅰ	田山 信至	熊本医療センター 診療部長
	岡本 健	熊本医療センター 心臓血管外科部長 心臓血管センター長
	河北 敏郎	熊本医療センター 診療部長 血液内科部長
	辻 隆宏	熊本医療センター 総合診療科部長 総合診療センター長
疾病論Ⅱ	小野 宏	熊本医療センター 感染症内科部長
	櫻井 聖大	熊本医療センター 診療部長 救命救急科部長
	久保田竜生	熊本医療センター 診療部長 外科部長
	梶原 健吾	熊本医療センター 副診療部長 腎臓内科部長
	前田 喜寛	熊本医療センター 副診療部長 泌尿器科部長
疾病論Ⅲ	水元 孝郎	熊本医療センター 副診療部長 肝胆膵・乳腺外科部長
	山本 直	熊本医療センター 産婦人科副部長
	筒井順一郎	熊本医療センター 眼科部長
	上村 尚樹	熊本医療センター 耳鼻咽喉科部長 頭頸部疾患センター長
疾病論Ⅳ	西川 武志	熊本医療センター 臨床研究部長 治験センター長 治験管理室長 情報調査研究室長
	立山 雅邦	熊本医療センター 診療部長 消化器病センター長
	松山 太一	熊本医療センター 消化器内科部長 内視鏡センター長
	富口 純	熊本医療センター 消化器内科副部長
	楠本 周平	熊本医療センター 消化器内科医師
	久保田竜生	熊本医療センター 診療部長 外科部長
	岩上 志朗	熊本医療センター ロボット支援手術部長 外科副部長
	松本 克孝	熊本医療センター 内視鏡外科部長 外科副部長
	中川 茂樹	熊本医療センター 肝胆膵内視鏡手術センター長 外科副部長
	牧野 公治	熊本医療センター 皮膚科部長
疾病論Ⅴ	福元 哲也	熊本医療センター 診療部長 整形外科部長 整形外科統括センター長
	前田 智	熊本医療センター リハビリテーション科部長 総合情報センター長
	中馬 東彦	熊本医療センター 整形外科副部長 人工関節センター長
	福田 和昭	熊本医療センター リハビリテーション科副部長 脊椎脊髄センター長
	田北 智裕	熊本医療センター 脳神経センター部長 脳神経センター長
	中川 隆志	熊本医療センター 脳神経外科部長 脳卒中センター長
	櫻井 聖大	熊本医療センター 診療部長 救命救急科部長
治療論	松本 克孝	熊本医療センター 内視鏡外科部長 外科副部長
	中川 茂樹	熊本医療センター 肝胆膵内視鏡手術センター長 外科副部長
	宮崎 直樹	熊本医療センター 副診療部長 麻酔科部長 手術センター副センター長
	日高 道弘	熊本医療センター 院長
	富高 悦司	熊本医療センター 副地域医療連携センター長 放射線治療科部長 放射線治療センター長
	根岸 孝典	熊本医療センター 放射線科部長
	井上聖二郎	熊本医療センター 放射線科副部長
	伊藤加奈子	熊本医療センター 放射線科副部長 核医学センター長
生活とリハビリテーション	菊池 慎介	熊本医療センター 作業療法士長
	吉住沙央里	青磁野リハビリテーション病院 作業療法士
栄養学	吉田 卓矢	熊本県立大学 環境共生学部環境共生学科 准教授
	戸田 美年	熊本医療センター 栄養管理室長
現代医療と看護	日高 道弘	熊本医療センター 院長
公衆衛生学	山口 類	熊本保健科学大学 准教授
社会福祉	橋本真奈美	熊本学園大学 社会福祉学部 教授
生活者の健康を守る法と施策	荒木紀代子	熊本県立大学 名誉教授
関係法規	佐伯 文啓	熊本医療センター 事務部長兼院長補佐
	三角 紳博	熊本医療センター 薬剤部長

学 科 目	講 師 名	所 属 ・ 職 名
診療の補助技術Ⅰ	寺下 真吾	熊本医療センター 臨床工学技士長
看護論	甲斐 愛子	非常勤講師
看護研究	沼田 裕美	非常勤講師
家族看護学	生野 繁子	九州看護福祉大学 特任教授
在宅看護概論	生野 繁子	九州看護福祉大学 特任教授
	田中 裕貴	(株)ゼロヨンゼロハチ 代表取締役・訪問看護ステーションARTE 代表
在宅看護援助論Ⅰ	田中 裕貴	(株)ゼロヨンゼロハチ 代表取締役・訪問看護ステーションARTE 代表
	川上 瞬	訪問看護ステーションレシーブ 理学療法士
	香月 麗	熊本医療センター 診療看護師 皮膚・排泄ケア認定看護師
在宅看護援助論Ⅱ	安永 浩子	熊本医療センター 地域連携係長 がん看護専門看護師
	田代 清美	メディカルアンテナ熊本 代表
	中本さおり	一般社団法人 2MORO 代表理事
地域のくらしを支える看護Ⅱ	石井 香織	熊本医療センター 副看護師長
成人看護援助論Ⅲ	甲斐 彰	熊本医療センター 副看護師長 急性・重症患者看護専門看護師 救急看護認定看護師
	米野 由美	熊本医療センター 副看護師長 集中ケア認定看護師
	前川 友成	熊本医療センター 副看護師長 クリティカルケア認定看護師
	石井 香織	熊本医療センター 副看護師長
	松本 将太	熊本医療センター 慢性心不全看護認定看護師
	寺下 真吾	熊本医療センター 臨床工学技士長
老年看護学援助論	田平 佳苗	熊本医療センター 副看護師長 摂食・嚥下障害看護認定看護師
	香月 麗	熊本医療センター 診療看護師 皮膚・排泄ケア認定看護師
	荒木 留美	菊池病院 副看護師長
周手術期看護援助論	村上あゆ美	熊本医療センター 副看護師長 特定行為研修修了者
	北野まどか	くまもと森都総合病院 看護師
	森川かの子	くまもと森都総合病院 看護師
終末期看護援助論	中村 律子	熊本南病院 副看護師長 緩和ケア認定看護師
	藤島 愛華	熊本医療センター 副看護師長 がん化学療法認定看護師
	松本恵里子	熊本医療センター がん放射線療法看護認定看護師
健康支援援助論Ⅰ	三井由樹子	熊本医療センター 副看護師長
	田代久美子	熊本南病院 副看護師長
健康支援援助論Ⅱ	満永千香子	熊本医療センター 看護師
	東 隼人	熊本医療センター 看護師
小児看護援助論Ⅰ	水上 智之	熊本医療センター 小児科部長 感染制御センター長
小児看護援助論Ⅱ	林 璃奈	熊本再春医療センター 看護師
	葛西 楓	熊本医療センター 看護師
	峰 香菜子	熊本再春医療センター 看護師
	坂本 麗	熊本再春医療センター 看護師
	川口 博美	熊本再春医療センター 看護師
小児看護技術	古関 もも	熊本医療センター 看護師
	村上 菜弥	熊本医療センター 看護師
母性看護学概論	深水 素子	非常勤講師
母性看護援助論Ⅰ	深水 素子	非常勤講師
母性看護援助論Ⅱ	坪木 純子	熊本医療センター 産婦人科医長
	原田なをみ	熊本保健科学大学 助産別科 教授
母性看護援助論Ⅲ	原田なをみ	熊本保健科学大学 助産別科 教授
	端迫 玲奈	熊本バースクリニック 助産師
精神看護学概論	北里 真弓	非常勤講師 熊本保健科学大学 教授
精神看護援助論Ⅰ	渡邊健次郎	菊池病院 精神科医師
	橋本 聡	熊本医療センター 精神科部長 救命救急科副部長 精神科救急医療センター長
	山下 建昭	菊池病院 院長
精神看護援助論Ⅱ	楡井 俊史	菊池病院 精神科認定看護師
	松崎 弘毅	熊本医療センター 看護師
	小田 泰介	菊池病院 副看護師長
医療安全	森山ひろみ	熊本医療センター 医療安全係長
看護管理学	堤 令子	熊本医療センター 看護部長兼院長補佐
	岸川真裕子	熊本医療センター 副看護部長
	吉岡美智子	熊本医療センター 副看護部長
	松尾 和美	熊本医療センター 副看護部長
	石原 史絵	熊本南病院 看護部長
災害看護・国際看護	洪沢 崇行	熊本医療センター 救命救急センター部長 救命救急センター長
	今村 祐太	熊本医療センター 副看護師長 クリティカルケア認定看護師 特定行為研修修了者
	清永 正	熊本医療センター 救急支援担当者
	益田 洋子	熊本医療センター 副看護師長 感染管理認定看護師
	村上 誠一	熊本医療センター 看護師 特定行為研修修了者
	米野 由美	熊本医療センター 副看護師長 集中ケア認定看護師
	八代 利香	鹿児島大学 医学部保健学科 教授

授業科目 単位数及び時間数

区分	科目名	単位数	時間数	区分	科目名	単位数	時間数	区分	科目名	単位数	時間数		
基礎分野	科学的思考の基礎	1	30	基礎看護学	看護学概論	1	30	領域横断科目(成人看護学・老年看護学)	周手術期看護援助論	1	30		
	人間工学	1	30		基礎看護技術論	1	30		終末期看護援助論	1	30		
	情報科学	1	30		フィジカルアセスメント	1	30		健康支援援助論Ⅰ	1	30		
	文学	1	30		日常生活援助技術Ⅰ	1	30		健康支援援助論Ⅱ	1	30		
	生活科学	1	30		日常生活援助技術Ⅱ	1	30		周手術期看護実習	2	90		
	健康と癒し	1	30		日常生活援助技術Ⅲ	1	30		終末期看護実習	2	90		
	英語講読	1	30		診療の補助技術Ⅰ	1	30		小計	8	300		
	人間関係論	2	45		診療の補助技術Ⅱ	1	15		小児看護学概論	1	30		
	社会学	1	30		看護過程展開技術	1	30		小児看護援助論Ⅰ	1	30		
	心理学	1	30		看護倫理	1	15		小児看護援助論Ⅱ	1	30		
	生命倫理	1	15		看護研究	1	30		小児看護技術	1	15		
	哲学	1	30		基礎看護技術実習	1	30		臨地実習	小児看護学実習	2	90	
	教育学	1	30		日常生活援助技術実習	1	45		小計	6	195		
	英会話	1	30		看護過程展開技術実習	2	60		母性看護学概論	1	30		
小計	14	390	小計	15	435	母性看護援助論Ⅰ	1	30					
専門基礎分野	人体の構造と機能	2	60	地域・在宅看護論	地域の暮らしを支える看護Ⅰ	1	15	専門分野	臨地実習	母性看護学実習	2	90	
	看護形態機能学	1	30		地域の暮らしを支える看護Ⅱ	1	30		精神看護学概論	1	30		
	生化学	1	15		家族看護学	1	15		精神看護援助論Ⅰ	1	30		
	病理学	1	15		在宅看護概論	1	30		精神看護援助論Ⅱ	1	15		
	微生物学	1	30		在宅看護援助論Ⅰ	1	30		精神看護援助論Ⅲ	1	30		
	薬理学	1	30		在宅看護援助論Ⅱ	1	30		臨地実習	精神看護学実習	2	90	
	臨床薬理学	1	15		地域の暮らしを支える看護実習	1	30		小計	6	195		
	疾病論Ⅰ(循環器・免疫・アレルギー)	1	30		在宅看護論実習	2	90		成人看護学概論	1	30		
	疾病論Ⅱ(呼吸器・腎・泌尿器)	1	30		成人看護学	成人看護援助論Ⅰ	1		30	成人看護援助論Ⅰ	1	30	
	疾病論Ⅲ(女性生殖器・感覚器(眼耳)・内分泌疾患)	1	30		成人看護援助論Ⅱ	1	30		成人看護援助論Ⅱ	1	30		
	疾病論Ⅳ(消化器・皮膚)	1	30		成人看護援助論Ⅲ	1	30		成人看護援助論Ⅲ	1	30		
	疾病論Ⅴ(運動器・脳神経・救急処置)	1	30		臨地実習	成人看護学実習(クリティカルケア)	2		90	臨地実習	成人看護学実習	2	90
	治療論	1	30		小計	9	270		医療安全	1	15		
	生活とリハビリテーション	1	30		成人看護学実習	6	210		看護管理学	1	30		
栄養学	1	30	老年看護学	老年看護学概論	1	30	災害看護・国際看護	1	30				
現代医療と看護	1	15	老年看護学援助論	1	30	看護統合援助	1	30					
公衆衛生学	1	30	老年看護学実習(健康支援)	2	90	看護統合実習Ⅰ	1	30					
社会福祉	2	30	小計	4	150	看護統合実習Ⅱ	2	90					
生活者の健康を守る法と施策	1	15	合計	103	3105								
関係法規	1	15											
小計	22	540											

実習施設一覧

領域	科目名	実習場所	領域	科目名	実習場所	
専門分野	基礎看護援助技術実習	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター	専門分野	在宅看護論実習	【老人保健施設】 医療法人社団金森会 介護老人保健施設 あさひコート別館(通所) 医療法人金澤会 介護老人保健施設青翔苑(通所) 医療法人清和会 老人保健施設シルバーピア水前寺(通所) 【小規模多機能型居宅介護】 九州松栄産業 江津しょうぶ苑小規模多機能ホーム 医療福祉法人健成会 小規模多機能ハウスほがらか 【認知症対応型共同生活介護】 医療法人金澤会 グループホームあおの家の家 九州松栄産業 黒髪しょうぶ苑グループホーム 独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター 医療相談支援センター(地域医療連携室、入院支援室) 独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター	
	日常生活援助技術実習	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター		地域・在宅看護論	成人看護学実習(クリティカルケア)	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター
	看護過程展開技術実習	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター			老年看護学実習(健康支援)	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター
健康と暮らしを支える看護実習	(株)シンパクト通所 ケアサポートメロン 社会福祉法人わくわく就労継続B型事業 ふれあいワーク 社会福祉法人志友会 くまもと江津湖遊園センター 多機能型事業所 えびさくら 一般財団法人熊本市文化スポーツ財団 熊本市子ども文化会館 独立行政法人国立病院機構 菊池病院 独立行政法人国立病院機構 熊本再春医療センター 公益社団法人熊本県精神科協会 熊本県あかねワークセンター					
基礎看護学	在宅看護論実習	【訪問看護ステーション】 医療法人社団金森会 看護リハビリセンターこころ 医療法人社団寿量会 訪問看護ステーション清雅苑 医療法人朝日野会朝日野 訪問看護ステーション 医療法人堀尾会 訪問看護ステーションたくだい熊本 (株)松栄産業 江津しょうぶ苑 訪問看護ステーション (株)Cruto 訪問看護ステーションCruto 熊本在宅生活支援サービス(株) 訪問看護ステーションレシエ (株)YUMEWAC 訪問看護ステーションOMOIBA 【地域包括支援センター】 熊本市高齢者支援センター ささえりあ幸田 熊本市高齢者支援センター ささえりあ井芹 熊本市高齢者支援センター ささえりあ熊本中央 熊本市高齢者支援センター ささえりあ水前寺 【居宅介護支援事業所】 医療法人山部会成城居宅介護支援事業所 医療法人社団松下会居宅介護支援事業所 白藤 医療法人清和会水前寺とうや病院在宅ステーション 水前寺居宅介護支援事業所 指定居宅介護支援事業所 地域介護相談センターあまっぶ城西 (株)ウィーブル居宅介護支援事業所 ウィーブル (株)シンパクト居宅介護支援事業所 ケアサポートメロン (有)八房エイジェントケア				
	成人看護学	成人看護学実習(クリティカルケア)	成人看護学	成人看護学実習(クリティカルケア)	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター	
	地域・在宅看護論	在宅看護学実習	小児看護学	小児看護学実習	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター 独立行政法人国立病院機構 熊本再春医療センター 熊本学園大学付属 敬愛幼稚園 社会福祉法人となかひま研究 敬愛幼稚園 社会福祉法人となかひま研究 本妙寺こども園	
	母性看護学	母性看護学実習	母性看護学	母性看護学実習	社会医療法人愛育会 福田病院 医療法人創起会 くまもと森都総合病院 熊本パースクリニック 独立行政法人地域医療機能推進機構 熊本総合病院 ウィメンズクリニック グリーンヒル	
	精神看護学	精神看護学実習	精神看護学	精神看護学実習	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター 独立行政法人国立病院機構 菊池病院	
	看護統合実習Ⅰ	看護統合実習Ⅰ	看護統合実習Ⅱ	看護統合実習Ⅱ	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター 独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター	
	看護統合実習Ⅱ	看護統合実習Ⅱ	合計	合計	1,005時間	

学校校舎



図書室

書籍や看護雑誌、DVDが揃っています。学習の場としても活用しています。



学生ラウンジ

休み時間に、学生がくつろげる空間です。



情報科学室

パソコンでの資料作りやインターネット環境が整備されています。



基礎看護実習室

実際の医療の現場に近い環境で学ぶことができます。



シミュレーション棟



在宅看護実習室

居宅環境をイメージした実習室で、在宅看護を学びます。



シミュレーションルーム

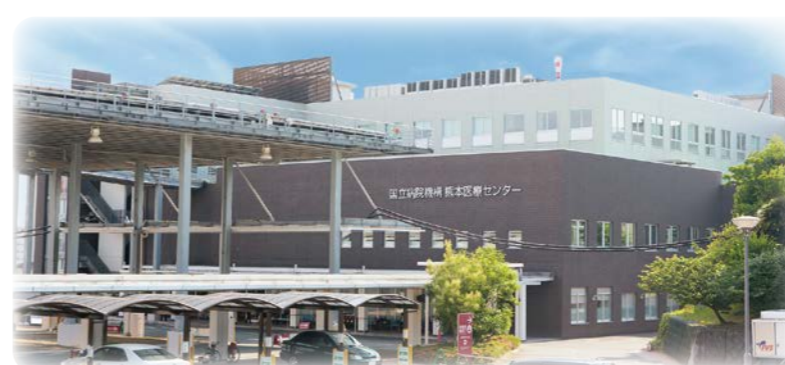
臨床現場を想定した環境で学習します。



観察室

母体病院

独立行政法人 国立病院機構 熊本医療センター



救命救急医療と高度先進医療を担う急性期総合病院です。

- 熊本県の中核を担う救命救急センター
- 地域医療支援病院
- 災害拠点病院
- 地域がん診療連携拠点病院



レストラン(学食)



カフェ

年間行事

3年間、看護の道を目指して頑張ります!



入学式



学生交流会(スポーツ大会)

全学年で交流を深めました



- 学生交流会(スポーツ大会)
- 看護の日(手浴・足浴)
- 1年生 日常生活援助技術実習
- オープンキャンパス
- 夏季休業

母体病院と連携して訓練に参加します



熊本市災害福祉訓練

- 学生交流会
- 熊本市災害福祉訓練
- 花粋祭

書道パフォーマンス頑張りました!



花粋祭



- 看護研究発表会
- 冬季休業
- 1年生 日常生活援助技術実習

3年間、仲間と共に頑張りました!



卒業式

- 一般・社会人入学試験(二次)
- 看護師国家試験



- 始業式
- 入学式
- 新入生ガイダンス
- 3年生 領域別実習開始(11月まで)
- 消防訓練
- 春季健康診断
- 学生交流会

- 学校説明会
- 1年生 基礎看護援助技術実習
- 2年生 看護過程展開技術実習

- ボランティア参加

- 誓いの式
- 秋季健康診断
- 推薦入学試験

- 2年生 地域の暮らしを支える看護実習・母性看護学実習
- 一般・社会人入学試験(一次)

- 卒業式
- 終業式
- 春季休業



看護の日(手浴・足浴)



ボランティア参加

地域の行事に参加します



誓いの式

全員合格しました!



合格祈願

学生の生活

— 学生の1日の生活 —

1年生

基礎的な知識・技術を習得

文学や情報科学といった教養科目や解剖生理学、母体病院の医師による疾病論、さらに看護を実践するために必要な基礎的な技術を学習します。論理的思考を養い看護の対象である人間と人間の生活について考え、看護の基礎となる知識と技術の習得を目指します。

2年生

さらに専門的にステップアップ

1年生での学びを基盤に対象の状態に応じた看護について具体的に学習します。母体病院の看護師による講義もあり、あこがれた看護師が身近な存在になります。また、看護学実習では受け持ちの対象の健康問題を解決していく過程を学びます。

3年生

本格的な臨地実習

母体病院を中心に、地域の様々な施設での実習を通して、対象の特性や看護実践の場の特徴に応じた援助について学びます。これまで培った知識や技術を看護実践の場で実践しながら、よりよい看護を探究するための考え方や方法を学びます。

臨地実習

臨地実習は主として、国立病院機構熊本医療センターで行います。病床数550床を有し、救命救急医療、政策医療、高度先進医療を中心とした総合診療および教育研修、研究、国際医療協力と幅広い分野に積極的に取り組んでいます。学生の指導においては全病棟に実習指導者が配置され、高い教育効果をあげています。院外実習としては、訪問看護ステーション、老人ホーム、介護老人保健施設、幼稚園等があります。

学習支援—看護技術教育—

基礎看護技術の習得では、講義終了後、2年生と1年生がともに教えあい学びあう中で成長できるような学習体系を整えています。グループで演習し、相談しやすい雰囲気の中で、お互いを高めあいながら学習することができます。これは、先輩、後輩との関係を築き、自ら学ぶことのできる力を身につけることにもつながっています。

学内での1日

臨地実習の1日

授業開始

9:00

実習開始
(国立病院機構熊本医療センター)

講義・演習

実習



昼休み

12:10

昼休み

授業開始

13:10

実習開始

講義・演習

実習



16:00

実習終了

下校

16:30

下校



Students' Voice — 在校生の声 —



1年生では、看護の基礎となる知識や技術を学んでいます。本校ではICT機器を活用しており、解剖生理学や看護学概論、基礎看護技術などの専門的な分野への理解を深めながら、充実した日々を送っています。また、授業中はタブレットを用いた意見交換やグループワークを行い、多様な考えに触れることで、新たな気づきや学びを得ることができています。

さらに、学年を超えた交流や学び合いも活発で、ピアティーチングやスポーツ大会などを通して、クラスメイトや先輩方と関わる機会が多く、自然と仲が深まっています。

1学年1クラスの少人数制のため、先生方との距離が近く、一人ひとりに丁寧に指導していただける環境が整っています。先生方や仲間を支えられながら、看護師という目標に向かって充実した学校生活を送っています。

皆さんも、本校と一緒に学んでみませんか。

1年生 Mさん

2年生では、1年生で学んだ知識や技術をもとに、より専門的・実践的な学びを行います。1年次の日常生活援助実習では、初めての患者さんを受け持ち、援助を受ける方の思いに触れることができました。その学びを活かし、2年次では看護過程やフィジカルアセスメントなどの実践的な学びに励んでいます。

また、花祭祭などの行事では、企画から運営まで中心となり、学校を盛り上げる役割を担います。ピアティーチングでは、学年を超えて学びを深め合います。

また、先輩と後輩の繋がりもでき、学校生活の相談も気軽にすることができます。本校は、小規模だからこそ深い学びができ、先生方からの手厚いサポートも受けることができます。

さらに、今年開校したシミュレーション棟では、臨床現場を想定した学びができ、実用的な知識と技術の習得に繋がります。

皆さんも夢に向かって一緒に学びませんか。

2年生 Sさん



3年生では、これまでに学習した基礎・専門科目を基に、さまざまな領域の実習を行います。主に熊本医療センターにおいて、多くの看護師の方々のご指導や先生方のサポートを受けながら、幅広い知識と看護技術を実践的に学ぶことができます。また、卒業後に多くの学生が就職する医療センターでの実習を通して、自分がどの診療科で働きたいかを考えることができるのも魅力の一つです。

さらに、学内では就職活動や国家試験に向けて、面接練習や小論文、模擬試験にクラス一丸となって取り組んでいます。スポーツ大会や花祭祭、ピアティーチングなどの行事では、学年を超えた交流があり、実習や勉強に関する情報共有を行ったり、先輩から後輩へ技術を教え合ったりしています。

3年生では本格的な実習が始まり、事前学習や日々の記録で忙しくなりますが、友人との絆も深まり、先生方の支えを受けながら、楽しく充実した学校生活を送っています。

皆さんも、看護師という夢に向かって、本校と一緒に学んでみませんか。

3年生 Kさん

